

環境調査結果のお知らせ

平成21年10月26日
中央漁業指導所・水産試験場

平成21年10月26日午前10時に浦戸湾（高知市横浜・県漁協高知市支所前岸壁）の環境調査をしましたので、結果をお知らせします。

溶存酸素

溶存酸素濃度は5.2～8.2mg/lでした。底層の溶存酸素濃度が前回調査（平成21年9月29日）より改善し、各層の溶存酸素濃度は5mg/l（酸素飽和度75%程度）以上になっています。

水温

水温は20.1～24.1℃でした。各層で前回調査より3～6℃も低くなっています。特に、表層の水温は2m層以深の水温に比べて大きく下がっています。

塩分

塩分は25.03～32.48でした。各層とも淡水の影響が若干見られますが、内湾の環境としては安定的に推移していると考えられます。

プランクトン

採水の顕微鏡観察では、微細藻類、珪藻類（スケルトネーマ等）及び繊毛虫等が観察されましたが、海水の透明度も高く、出現数はこれまでになく少数でした。観察された種類はいずれも魚類などに対して基本的に無害と考えられます。今回調査ではシャットネラ類やカレニア類などの有害プランクトンは確認されませんでした。

環境は安定して推移していますが、海面の様子や魚など生き物の異常を感じたときは、良く洗ったペットボトルに海水を汲んで、水産試験場か中央漁業指導所まで連絡してください。

平成21年10月26日の観測結果（高知市横浜 水深3.6m 透明度3.6m以上）

水温：℃
塩分：ppt
溶存酸素：mg/l

	今回調査結果				前回の結果（2009.9.29）		
	水温	塩分	溶存酸素	優占プランクトン	水温	塩分	溶存酸素
0m	20.1	25.03	8.2	微細藻類・珪藻	26.3	21.28	9.3
2m	23.8	31.18	5.8	微細藻類・珪藻	27.3	30.92	6.3
3.5m	24.1	32.48	5.2	微細藻類・珪藻	27.0	32.36	3.4

※前回調査の底層は2.8m

「環境調査結果のお知らせ」は下記URLでもご覧いただけます。
<http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/040409/akashiojoho.html>